

令和7年度文化財保護審議会 会議録

- 1 開催日時
令和8年2月19日（木）
開会 午後2時00分
閉会 午後3時20分
- 2 開催場所
中央公民館2階 209会議室
- 3 出席委員
水野 茂、桐原 千文、岡本 直久、小野 佳代 4名
- 4 欠席委員
なし
- 5 傍聴者数
0名
- 6 出席した事務局職員
教育部長 山下 昭彦
生涯学習課長 周防 康尚
生涯学習課文化振興係長 鎌倉 大明
生涯学習課 浅野 心平、藤森 あかね 5名
- 7 議題
 - (1) 令和7年度文化財保護関連事業の実績等について
 - (2) 尾張旭市どうだん亭管理運営に関するサウンディング型市場調査結果について

8 会議の要旨

会長	ただ今から、令和7年度尾張旭市文化財保護審議会を開催いたします。 尾張旭市文化財保護条例の規定による定足数に達しておりますので、会議を始めさせていただきます。 委員の皆様には後ほど自己紹介をお願いしたいと思います。 それでは、最初に山下教育部長よりあいさつをお願いいたします。
教育部長	(あいさつ)
会長	ありがとうございました。 続きまして、委員の皆様それぞれ自己紹介をお願いしたいと思います。
各委員	(あいさつ)
会長	ありがとうございました。 それでは、次に事務局の皆様それぞれ自己紹介をお願いしたいと思います。
事務局	(自己紹介 (役職・名前のみ))

会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事に入らせていただきます。本日の会議は、議題が二つございます。議題1 令和7年度文化財保護関連事業の実績等について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料1に基づき説明させていただきます。</p> <p>(資料1に基づき説明)</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、令和7年度文化財保護関連事業の実績等について御意見、御質問はありますか。</p>
桐原委員	<p>歴史民俗フロアの企画展について、今年度から委託費が削減されたということですが、学芸員一人で実施しているのでしょうか。ボランティアやアルバイトなどはいるのでしょうか。</p>
事務局	<p>企画展のアイデアや資料作成、展示のパネル製作など、学芸員一人で実施している状況です。民具研究会の方に収蔵庫からスカイワードあさひの歴史民俗フロアまで民具の運搬等を手伝っていただきますが、基本的には一人で行っています。</p>
桐原委員	<p>学芸員の負担が増えていますが、待遇には反映されているのでしょうか。きちんと声を上げるべきだと思います。</p> <p>収蔵庫の管理も学芸員がされているのでしょうか。収蔵庫の温湿度管理や収蔵品の薬剤散布などの管理状況はどうなっていますか。</p>
事務局	<p>収蔵庫の管理も学芸員がしております。収蔵庫では以前は換気や除湿の機械を稼働させていましたが、かえって温湿度の変動が大きくなってしまったため、現在は稼働させておりません。古文書につきましては、年に一度防虫剤の入れ替えを行っております。</p>
桐原委員	<p>収蔵庫が良い状態となるよう工夫してください。</p> <p>デジタルミュージアムですが、今年度の追加掲載は行ったのでしょうか。また2点掲載予定と記載されている歴史資料とは何ですか。</p>
事務局	<p>今年度の追加掲載は3月までに実施する予定となっております。歴史資料としまして、免状等を追加掲載する予定です。</p>
会長	<p>学芸員の仕事が過大にならないよう配慮していく必要もあると思います。</p>
桐原委員	<p>円空仏の貸出について YouTube に公開した動画の内容はどのようなのでしょうか。以前、ポスターを駅に貼って周知してはいかがかと提案しましたが、実施状況はいかがでしょう。</p>
事務局	<p>円空仏の搬出作業の様子を動画撮影し、市公式 YouTube で公開しました。展示会については駅にポスター掲示しましたが、普段の企画展などでは駅へのポスター掲示までは行っていない状況です。</p>
桐原委員	<p>掲示スペースが空いていれば鉄道事業者も協力してくれると思います。良い企画展示を行っているので、積極的に周知してはいかがでしょう。</p>

岡本委員	埋蔵文化財包蔵地の確認手段を紙の地図から GIS システムに切り替える改修作業を実施したとのことですが、具体的にはどういった内容なのですか。
事務局	これまでは紙の地図に埋蔵文化財の情報を記載し、問い合わせの都度、紙の地図で確認しておりましたが、改修により GIS システムに埋蔵文化財の情報を登録したことで、自席パソコンから確認できるようになり検索性が向上しました。今後は問い合わせ対応の負担や紙の地図に埋蔵文化財の情報を転記する労力などが軽減されることを期待しています。
岡本委員	GIS システムは事業者に公開していますか。またそれで説明に納得していただけていますか。
事務局	あくまで GIS システムは職員の確認用であり、事業者に公開はしておりません。対面で説明が必要となる場合には、従来の紙の地図を見せながら対応しています。また、証明等がほしいと希望があった際は、市の記録用紙の写しを交付しています。
岡本委員	業務の効率化としては限定的という印象を受けましたが、事業者への説明は従来通りということですね。
会長	「新春ふるさとカルタ会」は応募者数が大幅に定員に満たなかったことから中止となったとのことですが、今後も継続するのですか。
事務局	事業を委託している「ふるさとガイドあさひ」と開催方法の見直しを検討しています。従来のように募集するのではなく、児童館まつりなど既存のイベントで実施できないか検討を進めてまいります。
会長	大阪・関西万博で棒の手を披露したということですが、募集に対して応募されたのでしょうか。披露した際の観客の反応などはいかがでしたか。
事務局	愛知県からの募集に応募したところ、審査の結果、出演できることになりました。観客の反応としては、ステージと観客が近いこともあり大変好評でした。
会長	市民祭の実施方法が見直しされると聞いていますが、今後「警固」はどのように実施する予定ですか。
事務局	イベントの見直しにより、市民祭を含めた複数のイベントが統合され、来年度は10月31日（土）に愛知県森林公園にて行う予定となっております。 警固に関しましては、今年度を実施した警固委員会において、各地区の代表の方へ聞き取りを行ったところ、10月の第二日曜日の秋祭り以外の日程で献馬を出すことは費用的に困難であること、森林公園までの距離が大きく徒歩で移動できないとの意見があり、次の周年事業では、新しく統合したイベント内で実施することは困難であると認識しております。

	<p>このため、今後は10月の第二日曜日の秋季大祭に合わせ、市中央部で実施できるよう森林公園で新しく実施するイベントとは別の形で検討を進めていく予定です。</p>
会長	<p>無形民俗文化財の体験会について、事務局の説明では成果にすぐに結びつかないと説明がありましたが、何を成果と考えていますか。</p>
事務局	<p>子どもたちに無形民俗文化財を知っていただく良い機会とは考えていますが、新規会員の増加にすぐには結びつかないことから、より効果的な実施方法がないか課題となっております。</p>
会長	<p>体験会の開催により子どもたちに無形民俗文化財に触れた記憶が残り、なにかのきっかけで芽吹くことを期待して続けていけば良いのではないかと思います。</p> <p>ミニ民具企画展につきましては、スカイワードあさひの会場への来場者数は把握していますでしょうか。周知はどのように行っていますか。</p>
事務局	<p>来場者数は計上しておりませんが、歴史民俗フロアで作業を実施している際に来場者の方を見かけることがあり、一定数の方には御来場いただいていると認識しています。また会場に設置してあるアンケートボックスにもアンケートをお寄せいただいています。</p> <p>周知方法としましては、市の広報誌の他、各地区公民館や市役所、あさび一号の待合室などにポスターを掲示しております。</p>
会長	<p>企画展の来場者は高齢の方が多くのではないかと思います。旭城のレストハウスやモーニングのサービスがある喫茶店など高齢の方が集まる場所にポスターを掲示すると来場者数が増えるのではないかと思いますので検討してみてください。</p>
小野委員	<p>寄贈品の受入れ状況を教えてください。また、収蔵庫のスペースはどのような状況ですか。民具などでいっぱいになっていませんか。</p>
事務局	<p>お見込みのとおり収蔵庫は民具などでいっぱいになり、空きスペースがほとんどない状態です。農機具や雛人形などは寄贈の申し出をいただくことが多いですが、すでに所有しているものと年代が重なっていたりすると、スペースの都合からお断りさせていただくなど、取捨選択をしている状況です。</p>
小野委員	<p>慎重に必要性を検討して受入れ可能なものを受け入れている状況ということですね。</p> <p>イベントの周知が課題になっているということですが、これまで周知方法に変化などはあったのでしょうか。</p>
事務局	<p>これまでは小中学校経由で児童生徒に直接チラシを配布していましたが、保護者配信システムによるデータ配信に変更となったことから、周知の効果が薄くなっております。</p> <p>このため、ポスターを作成して公共施設などに掲示して周知するなど効果的な周知方法を模索しています。</p>

小野委員	「思い出ポスト」は内容が工夫してあると思いますし、デジタルミュージアムも実施している自治体は珍しく先進的だと感じます。イベントの参加者が集まらないということが不思議なくらい良い企画が実施されていると思います。
会長	ありがとうございました。 それでは続いて、議題2 尾張旭市どうだん亭管理運営に関するサウンディング型市場調査結果について、事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料2に基づき説明)
会長	ありがとうございました。 ただいまの説明について御意見、御質問があればお願いいたします。
会長	個別対話への参加者数5者については、多いのでしょうか、少ないのでしょうか。また参加者の個人、法人の内訳はどのようになっていますか。
事務局	5者という実績につきましては、多くの提案をいただけたと考えております。参加者はすべて法人となります。
桐原委員	方針は今年度決めるということなののでしょうか。市としては指定管理かPPP・PFIのいずれかの手法で実施していくことを考えているという認識で良いですか。いずれの手法にせよ、引き続き市が責任を持って文化財の保護を行っていくことには変わりはありませんか。
事務局	本日の審議会からの御意見を踏まえ、今年度中に管理運営方針を決定いたします。
桐原委員	政令市など大きな自治体では文化財建築の専門知識を持った職員がいますが、尾張旭市ではいかがですか。改築などが伴うのであれば、正しい情報を集め、民間事業者任せにせず、利用者や市民の安全と文化財の保護について市が最終的な責任と判断をするべきだと思います。
事務局	市の建築技師と相談しながら、正しい情報を集めて適切に対応していきます。今後、民間事業者が管理運営を行う場合でも、最終的な判断と責任は市が行っていきます。
会長	これまで修繕は実施してきたのでしょうか。
事務局	これまでも修繕は実施してきましたが、大規模な修繕は予算の確保が難しく、実施できない状況です。
会長	民間事業者が修繕を実施する方向で検討しているのでしょうか。
事務局	修繕は民間事業者の負担で実施することを想定しています。
会長	民間事業者の資金で行うことになると、事業者の希望が出てくると思いますが、文化財保護を優先し検討してほしいと思います。
事務局	今回実施したサウンディング調査は文化財の保護を前提として、

	<p>民間事業者から提案をいただきました。また、すべて事業者が文化財部分の修繕は不要だが、事務室や庭園等の文化財以外の修繕を行う提案がありました。</p>
会長	<p>提案を見ますと、宿泊は実現が厳しいと思いますが、和カフェやキッチンカーを使用したイベントなどは面白そうだと感じます。</p> <p>個人的には、鉄道事業者が実施しているハイキングイベントの見学コースの一つになると多くの人に訪れていただけるのではないかと考えています。</p>
小野委員	<p>国登録の文化財ということについて、市の財政支出に制約などありますか。</p>
事務局	<p>文化財の登録主体による制約はありませんが、市の財政状況が厳しく予算確保が難しくなっております。</p>
事務局	<p>本日、皆様に御意見を伺ってまいりましたが、今後のどうだん亭の運営方針において、文化財の保護を前提に民間事業者の参入による活用を進めていくことは御承知いただけたものと思います。</p> <p>今後、専門家の助言を得ながら文化財としての価値を毀損しないよう適切に修繕を実施し、多くの方にご来場いただける施設になるよう目指してまいります。</p>
会長	<p>本日予定しておりました全ての議題を終えましたので、これもちまして、令和7年度文化財保護審議会を終了いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>